

令和2年度 7月1日～

さくらだい あたら がっこうせいかつようしきばん
桜台スタンダード（新しい学校生活様式版）

ねん くみ なまえ
年 組 名前



【朝】

- ・登校時間は8:10～8:20。学校に早く来すぎないようにする。8時10分まで昇降口には入らない。昇降口の前で1メートル以上の間をあけて並んで待っている。
- ・登下校のときは縦一列で1メートル以上の間をとって歩く。マスクをつける。
- ・健康観察票など、朝出せるプリント類は教室に入ったら速やかに先生に提出する。
- ・熱を測っていないときや健康観察票を忘れたときは保健室で体温を測る。
- ・マスクを忘れたときは担任の先生に言って借りる。（新しい不織布マスクを袋に入れて返す。）
- ・ランドセルの中にビニール袋に入れた予備のマスクとハンカチ・ティッシュを入れておく。
- ・鼻をかんだティッシュやマスクを捨てるときは自分で持ってきたビニール袋に入れて持ち帰る。
- ・登校して朝の支度が終わったら手を洗い、静かに座って待っている。

【学習活動】

- ・友達同士で学習道具の貸し借りをしない。
- ・中休みの校庭遊びは決められた学年が行うことができる。（必ず学年の先生に見てもらう）
- ・休み時間はボール・長縄・遊具は使わない。
- ・特別教室に行く前とその授業後は必ず手を洗う。
- ・廊下を歩くときは前後横1メートル以上あけて2列で歩く。
- ・友だちと話すときや並んで待っているときなどは1メートル以上間隔をとるようにする。大声を出さない。
- ・友だちの体、机や物をさわらない。
- ・教室で寒かったり暑かったりするときは、上着を脱いだり着たりして調節する。

まいにち ももの
毎日の持ち物

- ・ハンカチ ・ティッシュ ・マスク
- ・ビニール袋（ゴミ入れ用）

ひとひと あいだ かつ
人と人との間のとり方のめやす

おたがいのひとが手を
伸ばしてあたらない距離

- ・ 1年生は2階西トイレ、2年生は2階中央トイレ、3・5年生は3階中央トイレ
4年生は1階西トイレ、6年生は3階西トイレを基本的に使うようにする。
流しもそのトイレに近い場所をつかう。2年生・3年生は教室に近いトイレを使う。
(授業中など人数が少ないときは近い所を使ってもよい)

- ・ 机の中や机の上、持ち物の整理整頓をしっかりとし、落とし物を少なくする。
落とし物を見つけたら、拾わずに持ち主に教えてあげる。廊下や道端で持ち主が分からない
落とし物を見つけたら先生やお家の方に知らせる。

- ・ 給食の時間は「給食スタンダード(再開版)」を守って行動する。(別紙)

- ・ 掃除の前と後は必ず手を洗う。雑巾はバケツでゆすぐ。
机を運ぶときは衛生面に気をつける。

- ・ 委員会やクラブ活動の前と後は手を洗う。

※ 7月1日から新しく加わったものです。

たいせつ 大切なこと

- ・ 朝、学校に来たら手洗いをする。
- ・ ほかの教室に行くときと帰って来るときは手洗いをする。
- ・ 給食の前、給食の後は手洗いをする。
- ・ そうじの後は手洗いをする。
- ・ 外に出るとき、帰ってくるときは手洗いをする。

手洗いをする事、人とときよりをとる事、人や物をさわらないことは
自分やまわりの人の命や健康を守る事につながる思いやりです。
自分から、すすんでできるようにしましょう。

明記されていない お約束（指導内容）

【学習活動】

- ・ 個人用消毒液や消毒シートを持ってくるときは連絡帳などで保護者の訴えがあれば可とする。
- ・ 登校時間より前に来ないように指導する。
昇降口に必ず職員が立ち、密にならないように指導する。
- ・ 水道を使うときは使い終わったら、蛇口を下向きにすることを徹底する。
- ・ 保健室はなるべく1人で行く。（ケガの付き添いなどは例外）
- ・ 手洗いをする習慣を身につけさせる。（最低、午前授業2回・通常授業3回は声掛けをする）
咳エチケット、ソーシャルディスタンスなど社会的な常識も指導する。
- ・ 下校時間を守ることを徹底する。
下校時は友だちを待たずに速やかに下校する。昇降口が混まないように職員をつけて声掛けをする。
- ・ 物の整理整頓をし、落とし物を少なくする。落とし物は「教えてあげる」指導をする。
- ・ ゴミ箱の中身をためないようにし、頻繁に捨てるようにする。ゴミ捨ては教師が行う。（袋をしっかりと結ぶ。分別。ふたをするなど。）
- ・ 配付物は、なるべくその日配るものを朝まとめて教室に入るときに渡せるようにする。
後ろの人に回すような配布の仕方はしない。順番に取りに来てもらう方法をとる。
プリント類の回収も基本的に配付同様で順番に提出してもらうようにする。
- ・ 体育館は朝から窓や扉を開けて換気をし、放課後に閉める。開け閉めは級外で担当する。
- ・ 各クラス1本消毒液を置く。共有物をさわるときの消毒に使う。
- ・ 毎日生活していく中で、変更した方がよいこともあるので考えは共有していきましょう。
- ・ 徹底することが難しいこともあります、社会的な常識でもあることなので伝えていく。
- ・ 教職員は肯定的な声掛けを心がける。（例、昇降口で「密にならない」→「すぐに帰るよ」）
- ・ 流しの掃除は放課後、教師が行う。

・1クラス1本消毒液を配当します。共有物などを拭くときに使う。

・図書室の混雑具合など様子を見てルールを加えることもある。

・掃除の前と後は手を洗う。雑巾はバケツでゆすぐ。

机を運ぶときは衛生面に気をつける。

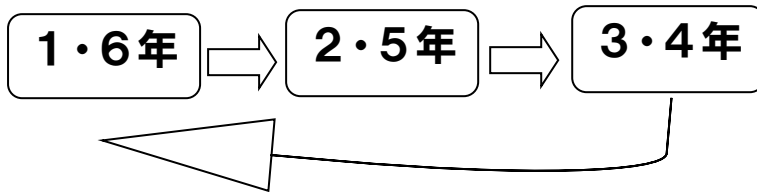
(例、机運び係をつくる。手を洗ってから机を運ぶ。掃除後にきれいな雑巾で机を拭く)

・中休みの校庭遊びの該当学年は学年一人先生がついて見守る。

・これらは相手を思いやる気持ちで行う行動であることを指導する。

・「制限させる・守らせる」という考えになりすぎないように「自分たちで今何ができるか」そしてそれを「楽しむ」という肯定的な発想に転換できるように支援していきましょう。

校庭遊びのローテーション



・昇降口を考慮しました。

・雨が降ったりしたら、その分は後でローテーションをくずして補充することもあります。

・2週間ごとに教室に1枚配布します。